

# 令和3年度 第3回太田地域協議会会議録

令和3年10月6日

太田地域協議会

## 令和3年度 第3回太田地域協議会会議録目次

■開催日時	1
■開催場所	1
■出席委員	1
■欠席委員	1
■出席職員	1
■次第	1
■開会	2
■会長あいさつ	2
■支所長あいさつ	2
■会議録署名委員の指名	3
■報告	3
(1) 令和3年度地域枠予算活用事業について	
■協議	5
(1) 地域拠点利活用活性化事業について	
(2) 地域の課題について	
■その他	19
■閉会	21
■署名	22

# 令和3年度 第3回太田地域協議会 会議録

---

■日 時：令和3年10月6日 午前9時57分

■会 場：大仙市太田支所 2階会議室

■出席委員： 7名

水谷 仁光、鈴木 賢一、倉田 吹紀子、安達 京子、  
高橋 英子、佐藤 隆康、佐々木 玲子

■欠席委員： 5名

小松 江里子、藤本 重政、長澤 宏明、熊谷 隆雄、  
伊藤 和子

■出席職員： 8名

野中 正幸（支所長）	藤澤 寿史（市民サービス課長）
黒澤 伸朗（農林建設課長）	田中 勲男（中仙・太田建設水道事務所長）
草薨 晶子（公民館長）	小林 崇元（東部新規就農者研修施設副主幹）
高橋 正人（地域活性化推進室主幹）	板谷 予理子（地域活性化推進室主任）

■次 第：

- 1 開 会
- 2 会長あいさつ
- 3 支所長あいさつ
- 4 会議録署名委員の指名
- 5 報 告
  - (1) 令和3年度地域枠予算活用事業について
- 6 協 議
  - (1) 地域拠点利活用活性化事業について
  - (2) 地域の課題について
- 7 その他
- 8 閉 会

---

(午前9時57分 開会)

○野中支所長（以下「支所長」と表記）

おはようございます。定刻より若干早いですが、皆さんお集まりいただきましたので、第3回地域協議会を始めさせていただきたいと思います。会議を始めます前に、本日は定数の半数以上の7名の委員に出席していただいておりますので、会議が成立することをご報告させていただきます。

なお、会議録作成のため、発言の際にはマイクをご使用くださいますよう、お願いいたします。

それでは、会議の進行を規定によりまして会長にお願いいたします。

○水谷仁光会長（以下「会長」と表記）

はい、それでは、令和3年度第3回太田地域協議会を開会いたします。開会に当たりまして、野中支所長からごあいさつをお願いいたします。

○野中支所長（以下「支所長」と表記）

改めて、おはようございます。今日はお忙しいところ第3回地域協議会にご出席いただきましてありがとうございます。

まず初めに、9月26日に行われました大仙市議会議員選挙で、太田地域から立候補した2の方が無事当選いたしましたことをお祝いしたいと思います。全体としては24人の定数に28人の立候補があり、結果的に当選したのが現職19人、新人5人で、落選した方は現職2人、新人2人で行われました。新たに当選いたしました安達成年議員は、皆さんご存じのとおりトップ当選を果たしましたが、太田地域の各投票所での投票率を見ますと、上太田の永代、川口、東今泉、新田、斉内地区の投票所では75%近い投票率をあげていた半面、下太田地区につきましては65%弱と、10%ほど低い実績となっております。これを見ますと、地元の皆さんが頑張って投票所に足を運んでくれたということが一番の勝因だったのではないかなと思っております。いずれ太田地域の課題解決には、今後も金谷議員、そして安達議員のお力添えをお願いしたいと考えております。

次に、前回の地域協議会以降動きがあったことをお伝えしたいと思います。1点目として、グラウンド・ゴルフ場の遊具の件です。前回の地域協議会で、市長から「大仙市のまちづくり」と題した講演をいただきまして、その後協議会の方から意見書を手渡し、県立自然公園エリアの施設や設備の修繕、維持管理に万全を期すよう、会長からお願いをいたしましたところでございます。この際市長は、「直すべきものは直す」という回答をされております。今日はまだ詳しくお話しすることはできませんが、この約束が形となる兆しが見えてきたことを皆さんにご報告しておきます。まずは今使えない状態になっている遊具を修繕いたします。これはとりあえずという形でありますけれども、グラウンド・ゴルフ場がクローズするまでの2か月間は使えるように考えております。来年度は新たな遊具が

整備されるよう予算取りを進めて参ります。遅すぎるとの批判はあろうかと思いますが、皆さんの継続的な要望活動と市議選の結果、そして市の観光振興計画が一本の線に結び付いた結果だと考えております。もう少しお待ちいただきたいと思ひます。

2点目といたしまして、中里温泉の改築計画です。第1回の地域協議会で基本計画を策定しているコンサルが皆さんの意見を聴取していきましたが、先日基本計画の方向性が定まったとして再度皆さんに書面で意見を求めたところでございます。いただいた意見をここで簡単に紹介させていただきますと、まずサウナと脱衣所の充実でございます。特徴のあるサウナと水風呂、高齢者の目線に立った脱衣スペースや座椅子の配置が求められておりました。次に、見送られた宿泊施設に代わるものとして、太田の農産物を集めた直売所ですとか、子どもが遊べるスペースの設置などが望まれていたと思ひます。定期的なイベントの開催という要望もございました。これらの意見がきちんと反映されるように、今後も改築計画の動きを注視して参りたいと思ひます。

3点目として、新型コロナウイルスに関してでございます。9月いっぱい緊急事態宣言、まん延防止等重点措置の地域も解除になりましたけれども、県の警戒レベルは4から3に一段階下がっただけでございます。依然として大仙保健所管内で感染者が出てきておりますし、県外との不要不急の往来ですとか、外食については慎重な対応を要請されております。ワクチン接種は11月いっぱいの完了を目途に進められておりますが、先日報道にありましており、ファイザー製ワクチンの供給量が減ってきまして、10月下旬頃にはモデルナ製に切り替わる予定でございます。ファイザーで1回目を接種した人は、基本的には2回目もファイザーを打つとのことですが、それ以降モデルナになった方については、2回目を打つには4週間空けなくてはならないということで、当初よりも完了時期が遅れるということになっております。いずれにしても第6波の感染が広がらないように、日常の感染防止対策は続けてくださいますよう、よろしくお願ひいたします。

本日は、報告案件が3件と協議案件2件の審議をお願いすることとしております。特に協議案件の「地域拠点利活用活性化事業」につきましては、来年度から概ね3年間を目途に行う地域活性化推進室の目玉事業となります。太田の地域拠点としてどこがふさわしいのか、今日は一つの案をお示しいたしますが、皆様の活発なご意見をいただきたいと思ひますので、どうぞよろしくお願ひいたします。以上でございます。

## ○会長

ありがとうございました。

次に、次第4「会議録署名委員の指名」をいたします。会議録署名委員は、倉田吹紀子委員、鈴木賢一委員にお願ひいたします。

次に、次第5「報告」に入ります。(1)「令和3年度地域枠予算活用事業について」、事務局から報告をお願ひいたします。

## ○事務局（地域活性化推進室）

【令和3年度地域枠予算活用事業について、配付資料に基づき説明】

・実施類型【①行政主導型】

1 私のとおた増刷事業

事業目的：令和2年度に発行した手記集「私のとおた」の残部数が無くなったことから、増刷し希望者に配布することを目的とする。

申請団体：太田支所地域活性化推進室

申請額：302,500円

・実施類型【②市民協働型】

2 横沢部落環境整備事業

事業目的：横沢会館敷地内のサクラ及びアカマツの枝が、私有地や道路に張り出していることから、整枝して環境改善を図ることを目的とする。

申請団体：横沢部落

申請額：72,600円

○会長

ただ今、事務局から報告がありました。皆様からご質問がありましたらお願いいたします。

(特に無し)

○会長

予算がだいぶ余っているんですが、年度で見ると見通しはどのくらいになる予定なんですか。

○事務局

おそらくですけども、執行率は60%台かなと想定しております。例えば、既に申請が上がっている「花いっぱい運動支援事業」でも、できない事業が結構ありまして、花だんフェアは中止になっております。そういったこともございますので、既に申請が上がっているものも、実績の段階でだいぶ落ちてくるのではないかなと予想されます。それから、毎年行っておりました太田地域自治組織連絡協議会主催の文化講演会も今年度は新型コロナウイルスの関係から中止となっております。また、市民主導型の「太田分校グラウンド・ゴルフ大会事業」についても、大会を予定していた9月15日は新型コロナウイルスの関係でグラウンド・ゴルフ場自体が閉鎖しておりましたので、大会は開催しておりません。後ほど実績報告が上がってくると思いますが、事務的経費しか使っておりませんので、申請額より減ってくると思われれます。太田地域の芸術発表会も中止ということが決まっているようでございます。

それから、太田地域の大きなイベントといいますと、これから予定されているのが「太

田の火まつり」なんですけれども、こちらについてはまだ見通しが立っていないようでございます。他の大仙市内の大きな冬まつりについても、まだ開催するかどうかは未定のようでございます。新型コロナウイルスのワクチン接種がだいぶ進んではいるんですけれども、それで確実に開催できるとは限りませんので、それに伴いまして予定していたものを実施しない団体等もありますので、残ってくるのかなという見通しでございます。今の段階ではこういった現状でございますけれども、見通しといたしましては6割くらいのかなということ考えています。

## ○会長

はい、コロナ禍でそういった事業がもろもろ中止になっているということでございます。多分うちの方だけじゃなくて、他の地域も同じようなことが起きているのかなと思います。とは言え、付いた予算がありますから、委員の皆さんは各地域に戻りましたら、何かやりたいことがあれば、あまり「これなら駄目なんじゃないか」とか思わないで、どんどん支所の方に相談して、使えるものは使った方がいいと思いますので、何かないかということでもう一度探してみた方がいいと思います。ささやかなことでよろしいと思います。ですから、何か考えてみて、冬になる前に何かやることがあれば、ぜひ頑張ってみてください。私の方からは以上です。他に何かございますか。

(特に無し)

## ○会長

無いようですので、質疑を終わります。

なお、地域協議会は、市が決定した市民協働型、市民主導型、地域イベント応援型について、報告された内容によっては、意見を附すことになっております。今回、市民協働型1件、市民主導型2件の報告がございましたが、申請団体に対して改善を求める点やご意見はございませんか。

(特に無し)

## ○会長

それでは、特に無いようですので、(2)の報告を終わります。

次に、次第6の「協議」に入ります。(1)「地域拠点利活用活性化事業について」、事務局から説明をお願いいたします。

## ○事務局

【「地域拠点利活用活性化事業(案)」について説明】

1 事業名 地域拠点利活用活性化事業(横沢公園魅力アップ事業)

## 2 拠点施設 横沢公園

### 3 選定理由

- 地域外だけでなく、地域内の住民をターゲットとした場合、山間部よりも町の中心部の方が集まりやすい。
- 町の主要道である県道角館六郷線から近距離に位置している。
- 野球、テニス等の大会でも利用されていることから、地域外に対する知名度も高い。

### 4 横沢公園の現状

- 周辺に野球場・交流プラザ・テニスコート・サブグラウンド・体育館・多目的運動広場等を備え、キャンプやBBQも楽しめる総合運動公園である。
- 体育施設は練習や各種大会の会場として利用され、スポーツ合宿の受け入れも盛ん。
- 多目的運動広場は年に数回ゲートボール大会に利用されているが、敷地の半分は使用されていない。
- 近年、スイセンや菖蒲の生育が衰えており、「花を楽しむ公園」としての魅力が落ちている。
- 公園内の遊具は小規模な複合型遊具とブランコのみで、見づらい場所にある。

### 5 施策の方向性

新たなイベントの開催と、人々に憩いと安らぎを与える公園機能の強化により、にぎわいの創出及び市民の心と体の健康づくりを図る。

### 6 取り組みの柱

- 子どもたちを笑顔にする場所づくり
- 花とのふれあいで豊かな心の醸成
- スポーツで健康寿命の延伸

### 7 具体的な取り組み

- 大型遊具の設置
- シンボル花だんの設置
- トイレ改修・洋式化
- 子ども向けイベントの開催
- アウトドア教室・防災キャンプの開催
- スイセン園・菖蒲園の再整備 など

## ○会長

ただ今、事務局の方から令和4年度から新たに取り組む、「地域拠点利活用活性化事業」について説明がありました。これについてご質問やご意見はございますか。

まとめますと、この内容をもって10月25日に市長にプレゼンをするということです。それをやると、大体決まりだということです。確認したいのは、これで良いかどうかということと、これから変更効くか効かないかということです。効かないものをもし出したとすれば、それはそれでいいんですか。プレゼンに間に合わないものがこの場に出てきた場合に、よろしいですかということを知りたいです。例えば、地域協議会で「いや、これじ



やなく別のことをやった方がいい」となれば、プレゼンに掛けられないことになるわけですよね。それじゃ困るわけですよね。

#### ○支所長

かまいません。最初に説明したとおり、留意事項には「地域協議会で意見を聴取するなど地域住民の意見を反映させること」とあるので、横沢公園を拠点とするべきではないという意見もあるかもしれません。

拠点としては、先ほど説明にもあったとおり、太田地域の山間部には奥羽山荘や大台スキー場、真木溪谷などがあるので、こういったエリアのどれかを拠点にするということも考えられます。また、今私たちが説明した平場にある横沢公園という施設や、今後改築を予定している中里温泉、それから今経費が3億円近く投入されようとしている文化プラザもあります。ということで、太田には拠点とすべきような施設はたくさんありますので、今からであっても、皆さんの意見がやはり大切なので、ここでざっくばらんにしゃべってもらいたいと思います。以上です。

#### ○会長

はい。ということですので、皆思っていることを出し合って、太田のこの地域がやっぱりこういうことやって良かったなと思うようなところであれば一番いいのかなと思います。ただ、私が言いたいのは、これは非常に良くできている。良くできていると言え失礼なんですけれども、努力してそれぞれ知恵を集めて作ったものですので、これが悪いか良いとかじゃなくて、もし意見があったら皆さんの方から出していただきたいなと思います。何かございませんか。

#### ○鈴木賢一委員（以下「鈴木委員」と表記）

まず、なかなか良い案だと思いますし、今あるものを有効利用することで良いと思います。ただ、太田球場の一塁側の男子トイレのウォシュレットが壊れていて、もう何か月も経っています。すごく良い事業だと思いますが、設備が壊れたらすぐ補修するという考えを持ってほしいと思います。予算が無いので来年度になりますということじゃなくて、他から人も集めることなので、お願いします。

#### ○会長

その件について私も聞きたいんですけど、市役所の方に、そういう修理をするという考えはあるんですか。例えばトイレなんだけど、トイレというのは他の修理と違うんですよ。壊れたらすぐに直さなければいけないものです。そういう考えがあるのか無いのか、それを聞きたいです。

#### ○草薨公民館長（以下「公民館長」と表記）

ここは指定管理になっています。

○会長

いや、逃げないでください。指定管理でも市が関わっていることですから、やるのかやらないのかを聞きたいです。指定管理っていうのは市が指定するわけでしょ。そっちに全部任せるんじゃないでしょ。修繕するお金も全部そっちなんですか。

○支所長

一応決まっているラインがあって、その金額より上か下かによって指定管理しているところがやるっていうことになっています。

○会長

そっちでやれないって言われたらどうするんですか。例えば、手間が安くてやれませんか。言われたらやらないんですか。

○支所長

やる場所はやりますよ。

○会長

いやトイレですよ。そこもなんだけど、もっと言いたいのは、グラウンド・ゴルフ場のトイレも春から言っているんだけど直らないんですよ。こっちも直らない。これって、誰に言えば直るの。トイレだよ。もう冬になって来るんだよ。野球場だって、冬になれば使わないんだよ。誰がやるの。

○支所長

それについてはさっき言ったとおり、金額で決まっているんですが。

○会長

そういう話じゃないんですよ。まず現地見たことありますか。

○支所長

申し訳ないです。ありません。

○会長

どうして無いんですか。

○支所長

それはそれぞれの担当課に任せてまして。

○会長

担当課じゃないです。支所長の指導が悪いんだと思います。

○支所長

わかりました。

○会長

やっぱりちゃんと現地を見て、今やらなければいけないものは何かを把握するべきです。

○藤澤市民サービス課長

すみません、奥羽山荘周辺についてですけれども、確かに会長が言うとおりに、指定管理でむつみ造園さんをお願いしています。むつみ造園さんに任せきりではなく、我々市民サービス課でも、最低1週間に1回程度は見に行っています。トイレの故障についても把握はしています。お互い協議をして、直したいということで努力はしていますが、お金の面とか色々ありますので、非常に心苦しいんですけれども、そこは理解していただきたいです。

○会長

もっと極端に言えば、来年度こういう予算が付くものがあるとなれば、今壊れているものを直すのが先じゃないかと言いたいんですよ。来年こういうものにお金を掛けるなら、今年直さなきゃならないものがたくさんあるのを全部置いておいて、来年別に予算が付く予定なんてないでしょ。

○支所長

それは今からは何とも言えません。

○会長

それだって答えになってないんじゃないですか。「来年やります」ならわかりますけども、来年じゃもう間に合わないんですよ。春から言われていることを何もやらないで、「来年やります」とかそういう話じゃないですか。市の仕事って全部そういうことですか。

○支所長

いや、そういうことではないです。

○会長

違いますよね。じゃあどこに目を付けてやっているんですか。話は聞くだけで終わりですか。

### ○支所長

いいえ、違います。

### ○会長

ですよ。やっぱり言われたことはやらしてもらわなきゃいけないんですよ。トイレですよ。使えるようにしてもらわなきゃいけないです。野球場も含めて。当たり前のことです。

### ○支所長

現状を把握してないということについては、申し訳ないです。見てないです。声が届いていないというのが正直なところです。

### ○会長

支所長の考えが届いていないということです。もっと徹底して、この地域を良くするんだとすれば、ほんの些細なことを直せば直るものが、何年もすれば必ず大きく跳ね返るんですよ。だから、他の部署では皆点検してると思うんだけど、その声が届かないとすれば、これはやっぱり見直してもらわないと困ります。これは強く言いたい。その上で例えば、菖蒲園の花の生育状況が衰えたと言われても、ずっと管理していたら衰えないで済むわけでしょ。こういう考えも成り立つわけです。皮肉っぽく言うけど。

あともう一つは、これはこれでいいと思うんだけど、やっぱり我々から真木真昼県立自然公園エリアの活用案についていっぱいアイデアを出させましたよね。そっちは来年予算付くんですか。要は、全部一本にしてこういうプランを作ればどうなのかなと思ったんです。そういう発想にならなかったのかなと思いました。せっかくいろんなアイデアを出したのに、それを別に活用しますと言われて、残念だなと思いました。

### ○支所長

先ほど担当が説明したとおり、そこについては来年度、観光振興計画の中の太田地域の観光ビジョンというのを新たに作る予定をしております。そのために、どのくらいの予算が付くか我々もわかりませんが、申し訳ないですが、太田支所というよりも大仙市全体の計画ということになります。前回市長も講話の中でちょっと話をしましたが、あの中にあるアウトドア・アクティビティということになります。皆さんからもらったアイデアについては決して無駄にはなりません。

### ○会長

私の言いたいのは、何が悪いとか良いとかじゃなくて、どうもついていけなくなりました。単純に言えば、「こっちの方には来年予算付けます」、「こっちも良いことだから、また予算付けて作ります」と言いながら、片方では「お金が無い」と言っているんですよ。お金が無いんだったら、いっぱいアイデアをもらったので、二つを一つにまとめたらいいと思います。それから県の事業で展望台も新しくできるという話もあったから、それは

それで作ればいいんじゃないですかね。そういうアイデアをまとめて、一本にしますという方がスマートだしお金が掛からないと思います。二つやったら倍掛かるわけでしょ。お金が無いと言っている時に。これは他の課だからとか他の事業だからとかじゃなくて、大仙市から見たらお金が倍出て行くことだから。そういう発想にならないのかなと思って、残念だなという感じです。

#### ○支所長

先ほどの、最初に言われた施設の修繕もしくは管理については、また大台のこととか山のこととは別個にして、修繕しなければならないものについては、これからきちんと今年度中に直すようにしたいと思います。

#### ○会長

だってそれは市長が約束していったわけだから。修繕しなさいと言われたんだから、それはやっぱりやってもらわなくては。グラウンド・ゴルフ場のことだけでなく野球場や他の施設もあるだろうから、やっぱりやらなきゃいけないことは手を掛けないと。壊れたからいらぬと言われれば一番困るんですよ。

#### ○支所長

指定管理しているということで、指定管理だからやらないということではないです。でもそれをうちの方で把握していないということが問題なわけです。全くこっちの方に来ないというのが。

#### ○会長

把握はしていると思いますよ。支所長の耳に入らないだけじゃないんですか。1週間に1回は見ているというんだから。

#### ○支所長

行っても、壊れている様子はやっぱり自分が使わないとわからないものですから。

#### ○会長

わかりますよ。「使用禁止」って書いてあるので。それは見てないからわからないだけの話ですよ。

決して怒っているわけじゃなくて、現実を話しているんだから。声は聞きました、でも何もしませんでは困るということです。そして市長は「やりなさい」と言ってるんだから、やってほしいということです。例えば、あそこのバーベキューハウスだってそうでしょ。それだって直しなさいって言われているでしょ。金掛けていいからって言われているでしょ。どこで止まっているのかわからないけど、やらないわけですよ。あれも今年の内には直すんですよ。やりなさいって言われたから。

## ○支所長

あれは、今年にはちょっと直らないかもしれないです。まず使えるものは使うということで、全部直すというのは難しいので、おそらくバーベキューハウスのグリルは変わって、簡易的なガスレンジになると思います。ただ、あそこは今使えるところは使って、来年度以降に考えています。

## ○会長

極端に言えば、我々が「絶対直せ」とか乱暴なことを言ってもどうしようもないんだけど、あそこまで話聞いたら、例えば今言ったような、「あれは今年ではできなくてこういう方向でやっていくから」という報告があってもいいんじゃないですか。何にも無くて、ただ「聞きました」というだけだと、私たちは何だったんだという気がします。委員の皆さんどうですか。なんか腑に落ちないというか。鈴木委員どう思いますか。

## ○鈴木委員

行政らしいといえばそうなんだけども、我々民間は、やっぱり壊れたら直さないと商売にならないもんだから、すぐ直します。だけど、当然どこから金出すのという話になるわけですよ。そうすれば、しかるべき上に申し出て、許可が出たらいつから工事に入りますという風にして段取りを組んでやるんだけど、やっぱりさっき私が言ったトイレも、ウォシュレットが出ないだけなんですよ。ただのトイレとしては使えます。ウォシュレットが壊れているというのは、そこに入った人じゃないとわかりません。「使用禁止」とはなっていないから。だけど、そういう状態ですよということもあるんですけども、例えば管理人さんがいて、それは絶対わかっているはずなんですよね。だけど、「直してください」って言ってないかもしれないし、あるいは言ってるかもしれないけれども、そこら辺からやっぱり行政だなと思います。失礼な話だけれども、予算を立てないと動けないというのは仕方ないと思うんだけど、補修の予算とかって取れないのかなと思います。各施設に対しての補修の予算が、今年度はこのくらいになるんじゃないかなという予測を立てるとかして、例えば「どこか壊れましたよ」と言われたらすぐ補修掛けられるというような体制って取れないのかなと思ったりはします。

## ○会長

例えば来年度の予算申請する時には、どこどこをこのくらい補修しなければならないというように申請しないんですか。更新とかじゃなくて修理しなければいけないんだから、それは建物や設備があれば必ず掛かることですよ。

## ○支所長

先ほどから言っている指定管理というものでやっているのだから、指定管理している業者には修繕の分も見積もって管理料として支払っているところもあるので、こちらとしては一

応その中で工面できるように計算しているつもりです。ただ、やっぱり大きい修繕については、場所によって10万円以上だったり20万円以上と違うんですが、市と協議して市でやることになります。ただ、市では指定管理をお願いしているからといって、壊れたものをこちらで知らないというのが問題だと思っています。

## ○会長

話題がそれてしまって申し訳ないんだけど、指定管理って言うけれども、そうじゃなくて、今無ければ困るものは、指定管理者だろうがどこだろうが必ずやらなきゃいけないわけです。トイレなんて最たるものです。子どもの遊具なんて言っていられないくらいやらなきゃいけないものです。何を優先するのかまず間違っていないかなという感じがします。指定管理者とか予算が足りないとかは後の話だと思います。結果的に高ければ指定管理者じゃなくて市だとか、安かったら指定管理者だとかそういう話じゃないと思います。そういうところ安達委員どう思いますか。

## ○安達京子委員（以下「安達委員」と表記）

私も施設に勤めているんですけど、更新とかわかっているものについては予算計上して、次の年という風にしていくんですけど、それでもやっぱり年数が経ってくると、急に壊れたり、修理が必要になったりするものが多くあります。ただ、利用者が高齢者でもあって、優先順位を付けて、どうしてもこれは直さなければ利用者に不便を掛けるとか、事故につながるとかというものであれば、その年に予備費を使って直すようにはしています。それでもやはり我慢してもらわなければならないものもありますけれども、そういったものについては次の年に予算を計上して直すという形にしているところです。

あと、地域活性化推進室の方で案を出していただきましたが、このことについては、以前私たちが活用案について提案したことがいっぱいありましたけれども、やっぱり山場はクマが出没するというので、そっちの対策も考えていかなければ人は呼べないなとずっと思っていたところで、横沢公園であれば山よりは危険は少ないのかなと思って、場所的にはこの案に賛成したいと思います。横沢公園は、以前は駒場の道路のところに「スイセンまつり」とか看板を掲げてやってましたけれど、最近は見なくなったので、私も行かなくなってしまいました。以前は遊歩道があったりして、花が咲く時期はそれなりにお客さんが来ていた記憶もありますし、屋根付きの炊事場もあります。野球大会とかも開催されているし、テニスでも結構利用されているようなので、他の地域から来る方もいると思います。そういった今あるものを活用しながら、この事業を進めていけたらなと思いました。

あと一つはマラソン大会ですけども、このハーフマラソンというものなんですが、どういったコースを想定しているんでしょうか。

## ○公民館長

太田公民館の草薙です。今までロードレースのコースは2km、5km、10kmの3つだったんですけども、太田公民館としてはちょっと距離を短くして、2km、3km、

7 kmのコースで考えておりまして、ハーフマラソンのコースはこれから検討する予定であります。すみませんが以上です。

### ○安達委員

ありがとうございます。多分マラソン人口も増えているので、そういうのを開催すれば他の地域からも来てくださる方も多いかと思います。田沢湖マラソンなんかも今年も中止になったようですが、他県からも結構参加される方が多いと思うので、良い案だと思います。以上です。

### ○会長

はい。だいぶ話題がそれてしまいましたすみませんでした。ということで、本題の地域拠点利活用活性化事業について、他に皆さんから意見ございませんか。

### ○倉田吹紀子委員

トイレの件ですけれども、私は横沢に住んでいるので、ツーリングに来た人たちから横沢公園について、「色々回っているんだけど、トイレと炊事場もあって、お金も掛からずに泊まれるというのはそうそう無いですよ。メンバーにもおすすめしておきます」と言われることがあって、「それが売りですよ」と答えました。でもせっかく来てもらった時にトイレが使えないということがあれば、今はロコミがとっても怖いんですが、やっぱり良いこと言われると嬉しいなとトイレの話で思い出しました。

それから、今度太田球場で大学野球が開かれるということで、県外の大学にいる身内が来るという情報がありました。そういう風に県外の人も、もしかしたら今一回だけかもしれないけれども、こんなところがあるんだなと思ってもらえれば、今はどういう風に情報が流れるかわからないんだけど、そういう出会いとかそういうことも、もしかしたら次に繋がっていくんじゃないかなと思って、昔のように大事にしていけたらいいなと思っているところです。

横沢公園に関しては、この前から意見を出す時に、私はどうしても横沢公園のことをいっぱい書いてしまったように思うんですけども、以前は横沢公園を学校の授業の題材にしてもらったり、職場で小さい子どもたちを連れて遠足に行ったりとか、本当に身近な公園だったように思います。

この前、秋田市の方に、「ドライブをしていると太田はトイレの完備が少ない」と言われました。というのは、「太田には道の駅も無いから」と言ったらそういうことではなくて、おばあちゃんたちが入りやすいトイレがあまり無いということのようで、確かにそうだと思います。「そんな時は、土日以外だったら学校を借りればいいんじゃないですか」と言ってしまったけど、さっきのツーリングの人たちではないけれども、そういう施設に来る人は当然そこに行けばトイレはあるだろうなと思って来ると思うので、イベントなどの華やかな部分も必要だけれども、こういう当たり前のことを丁寧にできるのが太田だなということを認識して、色々なことに向かっていけたらいいなと今話を聞いて思いました。



池には研究材料になるような魚もいたり、以前は色々な花を見られる公園だったと思いますので、本当にこの企画はありがたいことです。一つお願いしたいのは、今はペットと一緒に公園に行く方も多いので、ドッグランみたいに、ここの場所だったら放してもいいですよというエリアを作ってもらえれば嬉しいかなと思います。以上です。

## ○会長

はい。高橋英子委員はいかがですか。

## ○高橋英子委員（以下「高橋委員」と表記）

以前は、横沢の体育館で五城目みたいに朝市があったんですけど、皆に根付いた頃にはもう終わってしまったような気がするので、それがずっと続いていけばなと思います。こういう事業で、色々やったり修繕したりするのは、外から来るお客様のためにやらなくちゃというものだと思います。田の尻集落の花だんもそうなんですけれど、新聞などに載ったりするので人はたくさん見に来るんですけど、でも今って、ただそれだけ見て帰って行ってしまいます。外から来るお客さんは大事なんですけども、やっぱり朝市のように市民の人が参加できるようなものがあればいいと思います。これをやってももう駄目、これもやってももう駄目って、全部かじりかけみたいになってしまっているの、ちゃんと継続してやれるものがあれば、五城目の朝市みたいに根強く残っていったのかなって思います。参加者が少なくなったのも原因だと思うんですけど、そういうイベントができるように計画に盛り込んでもらいたいかなと思います。

横沢公園がこの事業で良くなって、人がいっぱい来るようになれば、太田も賑わうと思うんですけど、でもそうなった時にそこでお客さんが止まってしまって、上（かみ）の方には本当に人が来ないのかなって思います。なので、私も働いている時は何も感じなかったんですけども、そういうイベントの時は何かやってみたいと思うので、体育館じゃなくてもグラウンドの片隅でもいいので、市民も参加できるように何か考えてくれたらいいかなと思います。以前、種苗交換会で仙北市に行った時に、イベントの時にすぐそこに行けば店を出せるような1軒1坪くらいの仮設の店舗があって、試しに作ってみたと言っていました。そういうのを作って皆で物を売ればいいのかもしいかなと思いました。今はそういう時代じゃないかもしれないんですけども、横沢公園が良くなれば、皆で参加できるようにやってもらいたいかなと思います。

横沢公園の自由広場って、東の道路側からも入れるようになっているんですよね。ただ、その道路には墓地があるので、そこからは入れなくして、本当に正面から入ってもらうようにすればいいんじゃないかと地図を見た時に思いました。でも、すごく良く考えられた案だと思うので、倉田委員が言ったように、公園が良くなれば学校の子どもたちも連れて行って遊んだりもできると思いますので、大変良い企画だと思います。ただ、やっぱり私たちが参加したいと思えるようなイベントとかも考えながら、以前やっていたものをまた復活させたりして、やったらいかがでしょうかと思います。以上です。

## ○会長

はい、ありがとうございました。佐々木委員はいかがですか。

## ○佐々木玲子委員

すごく良い案だなと思って見ていました。会議には今年度から参加しているので、皆さんほど深くものを言えないんですけども、千畑のラベンダー園のところには遊具がたくさんあって、花も咲いているということで、よく孫を連れて行きます。あそこは広いので、一人か二人入れるような簡易的なテントを持って行って、お弁当を広げて、長い間子どもを遊ばせることができるのですごく良いなと思います。太田にもあればいいのになと思っていたので、大きい遊具を設置するのもいいと思います。それから、多目的運動広場の方に出てくれば広くていいと思うんですけど、東屋など日陰もあればいいのかなと思いました。花を見ながら子どもを遊ばせて、ピクニックもできるという場所があるのはすごく良いなと思います。以上です。

## ○会長

はい、ありがとうございました。佐藤委員はいかがですか。

## ○佐藤隆康委員

この案を見て、昔の子育てのことを思い出していました。野球の大会が終わったあとに、皆で奥羽山荘や中里の公園に集まって、そこには子どもの遊び場もあったので、そこに野放しにして大人は大人で焼肉を食べたりしていました。新しいことをやるのもいいと思うんですけど、昔のことを継続して伝えていくのも一つの手じゃないかなと思います。大人が昔やっていたことなので、それを伝えるのもいいんじゃないかなと思って今聞いていました。素晴らしい案だと思います。真木真昼県立自然公園も、横沢公園もどっちも大切だと思います。以上です。

## ○会長

はい、ありがとうございました。今回出されました案については、25日に市長ヒアリングを行うというスケジュールになっているようです。皆さんの意見を聞くと、この出された案について、これでヒアリングに臨んでいいよということによろしいでしょうか。

(「はい」という声あり)

## ○会長

ただ、色々な意見は出されていますから、それは来年度から3か年計画でやって行くことですから、その都度色々な意見を出してもらいながら、ここをもっとこうすればいいとか、まだ若干色々なものが付加されたり削られたりすることがあるかもしれませんので、そういう意見を出しながらやっていくということはいかがですか。

ただ、皆から求めた真木真昼県立自然公園の活用案については、また別の話でということですから、これについてはあんなに意見を出したんだから、何らかの回答や、いつ誰が何をどのようにやっていくのかという方向性を示してくださるようお願いいたします。でなければ、私たちに聞く必要もないので、聞きっ放しではなくてその辺りはフォローをお願いします。

## ○支所長

ありがとうございます。今、会長が言われた真木真昼県立自然公園の活用案については、何でも予算がという話が出してしまうんですけども、来年度の予算で真木真昼のアウトドア関係の観光ビジョンというものを作るというのが、市長の頭の中でできている計画のようです。あとは最終的に議会の承認を得て、その計画が動くということになります。いずれ来年度は最初に全体計画をもう一度練り直すという予定です。実際に事業としてやっていくのは、おそらく令和5年度以降になるのかなと思っています。その上で、先ほど話に出たように、大台スキー場のキャンプ場なども朽ちているところもあるし、ああいっただのものを今の時代に合うような形で少し整備し直したいと思っています。今日は色々ご意見をもらって、壊れたものを直すというのが一番先だと思いました。早速、今指定管理でそれぞれむつみ造園さんとか、大曲スポーツセンターさんに大きいところを頼んでいますので、そちらと壊れているものについてはもう一度協議してみたいと思います。何とか、そういうことでちょっと時間が掛かって申し訳ありませんがご了承いただきたいと思います。

先ほど、大型遊具の話があったんですけども、今市長の頭の中では、グラウンド・ゴルフ場の遊具を何とかしなさいという話になっています。横沢公園の案についてはこれを出したいと思っていますけれども、もしかすれば遊具の件については、そちらに立派なものを作れば、他の地域とのバランスもあるので、横沢公園にはなかなか通らないかもしれません。ただ、先ほどから皆さんに横沢公園について色々な思いを言ってもらいましたので、横沢公園はキャンプもできるし、テントという話もありましたが、屋外用のタープを広げてテーブルを置いているお客さんもいるので、それが非常に絵になるくらい芝生の管理はきちんとしています。そういうことを考えれば、あそこはまだまだ人が集まれる場所になり得るなというのが我々の考え方でした。やはり道路も角六線に近いし、初心者の方ならちょっと足りないものがあれば買いに行くこともできるということもあるので、その場所が良いんじゃないかなという一つの案を示したところです。

いずれこの事業は3年というスパン、あるいはそれより長いスパンでということなんですけれども、いずれは市の職員がやるのではなく、地域の皆さんでそれをやっていくという風な流れにしていきたいと思っています。いつまでも役所で税金を掛けて人を呼んだり、ものを頼んだりということでは長続きしていきません。横沢公園を核にして、いろんな年代の方がそこに関わってもらえるような仕組みづくりをすることが、最終的には長く続ける秘訣なのかなと思いますので、何とぞ皆さんからこれからも意見をよろしくお願ひしたいと思います。

## ○鈴木委員

あの、上小阿仁の道の駅に無人運転車の試乗コースがあるんですよ。例えば横沢公園にそういうものを置いて、200円とか300円くらいで奥羽山荘まで行くとかすれば面白いかもしれません。実はまだ無人運転車って、メディアですごい良い話するんだけど、まだまだそこまでちゃんとしていなくて、結局人が乗ってなきゃ駄目なんですよ。だからなかなか難しいと思います。

## ○会長

はい、ということで、地域協議会では、横沢公園魅力アップ事業には賛成ということで意見がまとまりましたので、これでいきたいと思います。他に何かありませんか。

## ○事務局

貴重な意見をいただきましてありがとうございます。市長プレゼンが10月25日にあります。太田地域では横沢公園を拠点に考えていますという話をします。今年は拠点の設定と、どういったものをやるかというのを大枠で話していただくだけです。それに対して、市長から色々意見や要望があるかと思いますが、横沢公園でOKだということであれば、令和4年度から取り掛かるんですけども、来年度は全体構想としてそこで具体的にこういったことをやっていきますという、もうちょっと詰めた話をさせていただくので、来年度から実際にイベントを開くとかそういった段階には進みません。来年度は計画の年になります。その際、また皆さんから色々ご意見を頂戴したいと思いますので、どうかよろしくお願いします。

## ○会長

それでは、これで協議の(1)については終わります。

次に、(2)「地域の課題について」ということで、皆さんが住んでいる地域や、あるいは太田地域全体に係わることで解決したい課題などありましたら、お話ししていただきたいです。もし思いつかないようでしたら、皆さんが持っている情報提供などでも結構ですのでお願いいたします。

## ○高橋委員

最初に支所長さんが中里温泉のことを言いましたけれども、その時に直売所の話も出ましたよね。JAでは、直売所とか加工所の運営を大仙市からご面倒になりながら、たくさん補助してもらいながら施設を借りてやっているんですけども、中里温泉に直売所を作るとなった時に、角六線沿いにある直売所もそのままにするのか、また他の方の鶴ヶ池荘やあねっこみたいに温泉の向かいに直売所を建てるとか、温泉の建物の中にコーナーを作るとか、どのようになるんでしょうか。今は、若い人はよく直売所も利用するんですけど、高齢者はあまり来ないので、やっぱり横沢の直売所もそうなんですけれど、段々人が

いなくなってしまうと売り上げも低迷しています。だから、せっかく中里温泉も構想に何年も掛けてできるわけなので、そういうところもどうかJAの方とも相談していただきたいと思います。あまり気にする人もいないかもしれませんが、簡単に直売所を無くすとか、近くに2か所もできるということが無いように考えてほしいなと思いました。以上です。

### ○会長

はい、ありがとうございます。他にございませんか。

一つだけ、また教えてください。この横沢公園は指定管理者は入っているものですか。

### ○公民館長

体育施設につきましては、大曲スポーツセンターに指定管理しておりまして、それ以外の公園の部分につきましては、直営ということで、中仙・太田建設水道事務所の方で大曲スポーツセンターに業務委託している状況です。

### ○会長

何が言いたいかというと、これから3年掛かってやる事業ですので、ちゃんと手を掛けなければ滅茶苦茶になってしまうということです。例えば、菖蒲がいっぱい生えてきたといっても、ちゃんと手入れをしないと3年経つととんでもないことになっているわけです。来年すぐに取り掛かるわけでもないのだから、きっちり手を掛けて、草を刈ったり芝を刈ったりと、そういうことをしないと、やっぱりお金ばかり掛かることになってしまいます。逆に言えば、きちんと委託なら委託しちゃって、芝を刈ったりしてもらえばいいと思います。だって、職員でやるといっても無理でしょ、現実的に。人手が足りないんだもの。だとすれば、最初から広げて、委託にこれくらい掛かるという予算申請をしてもらいたいなと思います。

だから最後に私の意見は、これからその市長ヒアリングだけじゃなくて来年度の予算申請の時期でもありますので、今手元にあるものを、これは出せば駄目だろうじゃなくて、あるものは全部出すべきです。これくらい掛かるって。当然カットはされるんだけど、出さないものはカットも何もありません。最初からゼロです。だけど、太田にはこれだけ修繕しなければならないものがありますよ、というのは知ってもらうためにも出すべきです。ぜひそういう予算申請をして、我々の地域を一つでも、どこかの施設でも何でもいいですから、修理するものがあつたら、市として考えてほしいものがあつたら、出した方がいいです。出さなければ最初からゼロだもの。太田には予算はいらないと思われて終わりです。いずれ大変な作業ですが、でもこの作業を一回やって洗いざらいすれば、来年からは数が減っていくことは間違いありません。ただ、少額の経費はいくらでも掛かりますが、設備がある限りそれはやむを得ないことなので、難儀掛けますがよろしく願います。

以上で終わりたいと思いますが、事務局の方から何かありますか。

## ○田中中仙・太田建設水道事務所長

皆さんお疲れのところすみません。中仙・太田建設水道事務所の田中です。私からは、報告とお願いという形でお話させていただければと思います。

まず1点目は、県道角館六郷線沿いの中里橋の歩道の件についてですけれども、月曜日に検査が終わりまして、昨日より通行が可能となっております。大変長らくお待たせいたしました。通行に関してですけれども、県の方に確認しまして、歩行者もちろんのこと、自転車、シニアカーについては通行可能ということで規制はしておりませんので、注意して通行していただければということです。

次は、これからみずほの里ロードの舗装の打ち換え工事を2か所実施する予定です。それから駒場のローソンの近くの橋、窪堰2号橋なんですけれども、現在長寿命化のための補修を実施させていただいております。工事期間は1月31日までなんですけれども、時間帯によっては片側通行の交通規制となりますので、ご迷惑をお掛けしますが、ご理解ご協力の方お願いしたいと思います。それから、角六線沿いのファミリーマートの横の相野下田線ですが、舗装がかなり傷んでいますので、交差点のところの5.3mの区間の工事を予定しております。工期は11月26日までの予定です。

以上が報告で、次にお願いということです。これから降雪の時期を迎えまして、除雪の作業があります。個人の敷地で立木の枝が道路に出ているというところが見受けられるので、場所によっては除雪の作業に支障を来すところもありますので、皆さん、もしそういうところがありましたら、何とか市道除雪のためにご協力をいただければということをお願いしたいと思います。こちらがお願いでした。以上です。

## ○事務局

それでは事務局からです。第4回の地域協議会を12月に開催したいと思います。その際はまた通知を差し上げますので、どうかよろしく願いいたします。

それから、宣伝になるんですけれども、太田分校レストランについてですが、地域の魅力再発見事業ではなく、今年の中里温泉と太田分校の共催事業ということで開催いたします。開催日が10月26日と11月30日の2回なんですけれども、全戸配布でチラシが回っているので見てくれた方もいらっしゃると思いますが、早い者勝ちではなくなりました。10月26日開催分は、10月8日に電話注文を受けまして、朝10時から夕方5時まで電話で受け付けをいたします。60食の限定なんですけれども、予定数量を上回った場合は抽選にいたします。あとで分校さんの方で抽選会をやりまして、厳正なる抽選の結果、後日当選者にはお知らせしますので、慌てて電話をしなくても良くなりました。1回の電話で3つまで注文できます。11月30日開催の分は11月8日に注文を受けますので、どうぞ電話してみてください。去年と同じ1食850円です。よろしく願いします。

それから、最後なんですけれども、今日ご出席の委員の皆さん7名いらっしゃいますが、皆さん本当にお忙しい中、出席していただきましてありがとうございます。以前、地域協議会の開催時間についてアンケートを取ったこともあったんですが、その時は今の委員の

皆さんの前任の方たちだったんですけれども、午前中でいいよということで、今の10時から12時頃という開催にしています。今日ご出席していただいている方は、ご都合付けて来ていただいていると思うんですけれども、果たしてこの時間帯でいいのか事務局としても考えるところです。もしかしたら午後の方がいいとか、夜に開催した方がいいとか、そうなってくると反対に出席できない委員の方もいらっしゃると思うので難しいところではあるんですけれども、今日ご出席の皆さんで、もし時間を変えた方がいいという意見がある方は遠慮なくお話していただければなと思います。皆さんいかがですか。今の時間帯でよろしいでしょうか。

(「いいです」との声あり)

#### ○事務局

そうすれば今日ご出席の皆さんはこの時間帯でいいよということで承りました。私の方からは以上です。ありがとうございました。

#### ○会長

はい、ありがとうございました。最後に申し訳ないんですが、以前は東部地区の地域協議会の委員が集まって研修を行っていましたが、あれは今年も無いですね。

#### ○事務局

去年は中仙が当番だったんですけれども、去年やらなかったのが今年も中仙でやりますよという話はもらってたんですが、今のところ話はありません。

#### ○会長

いずれ当番は中仙ということなんですよ。

#### ○事務局

順番からいうと、そうです。おそらく無いとは思いますが。やるとしても引き続き中仙が当番で、中仙の次は太田になりますけれども、とりあえず今のところは話はないという状況です。

#### ○会長

それでは、以上をもちまして会議を終了いたします。本日は、長時間にわたりありがとうございました。

(午前11時43分 閉会)

太田地域協議会運営規程第7条第2項の規定により、ここに署名する。

会議録署名委員

倉田 吹紀子

---

鈴木 賢一

---